



市民ライターがつくる。

さがん街なかMAP

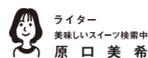


かわらばんの
WEBサイトもあるよ
www.kawaraban-web.com



03 木のぬくもりを感じるワインバー

Cafe et bar Arbre (アルブル)



ライター
美味しいスイーツ後輩中
原口美希



木のテーブル、カウンターが空間デザインに大きなアクセント



ワインセラーも木製



土鍋ごはんの一例。写真は秋鮭とイクラ



壁一面に広がる大きな木とキリンの壁画



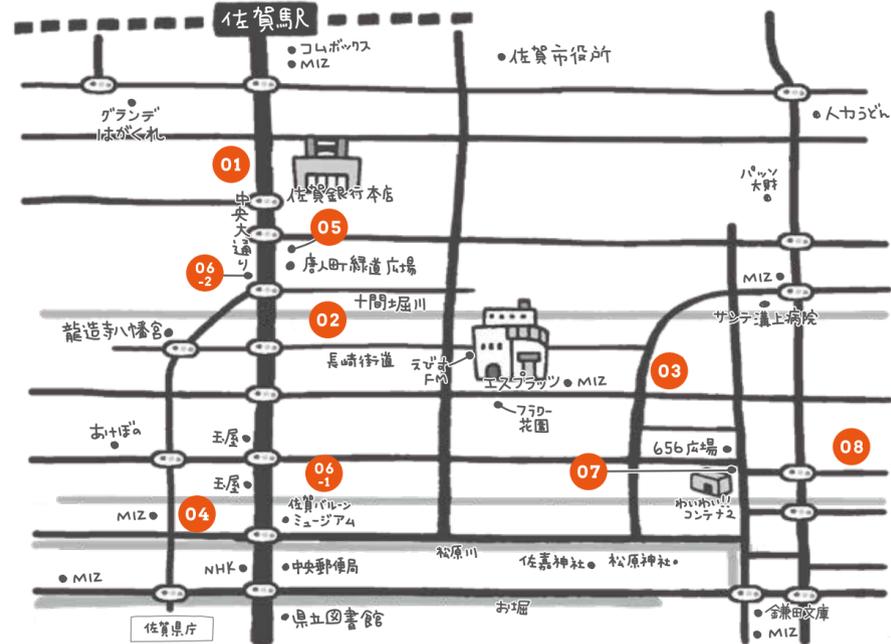
とめ手羽 税込200円/本

エスプラッツ東側に佐賀県の県木である楠を看板にあしらった魅力的なお店があります。店名は Cafe et bar Arbre (アルブル)。「アルブル」というのは、フランス語で「木」という意味で、その通り店内は「木」をテーマにした素敵な空間となっています。中に足を踏み入ると、まず壁一面に広がる大きな木とキリンの壁画が迎えてくれます。これは佐賀出身のアーティストに描いてもらったものだろう。また、カウンターやテーブル、椅子、ワインセラーにも木材が多用され、シンプルな空間の中に、木の温もりが心地よく広がっています。

Arbre は佐賀の街を元気にしたいというオーナー・木下さんの熱い想いから誕生しました。「大人が楽しめる社交場」というのがコンセプトで、こだわりの自然派ワインは約 1,000 本取り揃えられています。また、料理とワインの絶妙なリアージュを楽しむことができ、その先にはワインに導かれる贅沢なひとときが待っています。フードメニューは少し意外ですが、和食がメイン。注文が入ってから調理されるこだわりの料理の数々は、土鍋ご飯やとめ手羽、真鯛の葱パッチョなど、どれも深い味わいでした。夜ごはんとして食事だけで利用する女性も多いそうです。

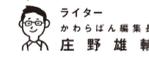
このお店は 2 次会での利用が多いようですが、15 時から営業しているので 0 次会での利用もおすすめです。木下さんの願いは、「誰もが気軽に訪れてリラックスできる場所を提供すること」だそう。木のぬくもりを感じる素敵な内装とインテリアの中で、美味しいワインと料理の数々を楽しめる Arbre。ここで素晴らしいひとときを過ごしてみませんか。

[INFORMATION]
Cafe et bar Arbre(アルブル) ☎0952-37-9837 ●佐賀市呉服元町5-22 ●営業時間/15:00~24:00 ●定休日/日、月曜 ●駐車場/なし ●Instagram @cafe_et_bar_arbre_



04 コンクリートと木のシンプルな空間が洋服一つ一つの魅力を引き立てていく

ある晴れた日に



ライター
かわらばん編集長
庄野雄輔

NHK から少し北に進み、県庁通りと松原川が交わる場所にあるビルが「徳久ビル」。その二階にあるのが、お洋服と雑貨のお店「ある晴れた日に」です。お店のコンセプトは「私が選ぶ、私の服」というもの。「単純に似合うかどうかで服を選ぶのではなく、自分の意思で自身が好きな服を見つけて欲しい。生地だったり、デザインだったり、服を選ぶ際のワクワクする気持ち。それを胸に秘めながら、素敵なお洋服、毎日を通して欲しい」。こんな感じで、日々の接客や「好きを見つける」ファッションカラーズの会などを通じて、服選びのお手伝いをしてくれます。

そして、このお店が作り出すファッションの空間には、RC 造の無機質さ・シンプルさと木のコントラストの良さが絶妙に広がっています。「この物件はいい意味で表情がないというか、何でも受け入れてくれる感じ。それがお洋服を引き立ててくれる点が気に入っています」と代表の高尾さん。実は木の部分はオープン当初と比べると、色に深みが出てきて、その色がより空間になじむようになってきたそう。そんな中、インテリアで特に私の目をひいたのは、等身大の木製鏡。これ一つがあるかないかでも空間の印象が大きく変わりそうな気がしました。また、照明は空間に柔らかなさを出すためにあえて下から上向きに。商品陳列については、空間の空気を大事にしてすっきりした陳列を意識されています。あくまでも主役は洋服たちなのです!

ファッション感度が高く上質なライフスタイルに憧れる方々と、「自分らしい暮らしやおしゃれを楽しむ喜びを共有できる場づくり」を目指しているという高尾さん。ここをきっかけに、ワクワクした気持ちで毎日を通うすが、今以上に街なかに増えていけばいいなあって思います。本当に徳久ビルは素敵なお店ばかりが入っていますね。



無駄がない空間やインテリアにより、商品一つ一つが際立ちます

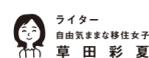


入口からの一枚。個人的に好きなアングル 真ん中の階段から上って2階へ

[INFORMATION]
ある晴れた日に ☎0952-60-2628 ●佐賀市松原1丁目3-15 徳久ビル 2A ●営業時間/11:00~17:00 ●定休日/火曜、祝日 ●駐車場/なし ●Instagram @aru.haretahini

05 古民家をリノベして生まれたレンタルスペースとカフェ

LIGHTHOUSE・TSUITACHI COFFEE & TEA



ライター
自由気ままな移住女子
草田彩夏



2階に入居するレンタルスペース「LIGHTHOUSE」。天井から床まで360度が木の空間



1階に入居するカフェ。テラス席もあり



羊羹ソースをかけたチーズトースト



外観の様子。隣はフィットネスジム

佐賀駅の前に、まっすぐ伸びる中央大通り。夕方になると、ひときわ明るい照明とオシャレな外観の建物が目に入ってきます。この建物は、築 110 年を超える古民家がリノベーションされており、特に 2 階は木の温もりを感じる内装と明るい照明で、オシャレさもあがりながら落ち着いた空間。1 階にはカフェ、2 階はレンタルスペース/コワーキングスペースが入居しています。

レンタルスペースの名は「LIGHTHOUSE」。意味は灯台。「佐賀市であっても低層な住宅が多い中で明りを灯し続ける建物が、まるで灯台のように街を照らす存在でありたい」という想いを込めています」と代表・船津さん。一般的なレンタルスペースに比べて安価で(平日 2,200 円 /H~, 土日祝 3,400 円 /H~)、アクセスも良く、県外から仕事で来る人からの問い合わせもあるという。また、コワーキングスペースや行政のセミナー、音楽イベントなどで幅広く使われるようになってきています。そして、1 階はカフェ「TSUITACHI COFFEE & TEA」。ここでは歩いている時に気軽に立ち寄りたくなるような空間を意識されています。メニューは小城市羊羹のソースをかけたチーズトーストや、羊羹に合うコーヒーなど、独創的なものもあり、その珍しさに味わってみてください。

「シャッターを下ろすお店もある中央大通りを賑やかにすること」。それが使命であるかのように、船津さんは「これからも挑戦をしていきたい」と話します。お店の灯りに照らされていく周りの人たちが、鼓舞されていくことを願いながら。

LIGHTHOUSE と TSUITACHI COFFEE & TEA。皆さんも一度利用されてみてはいかがでしょうか。

[INFORMATION]
【1F】TSUITACHI COFFEE & TEA ☎070-4111-7328 ●佐賀市唐人2丁目4-2 1F ●営業時間/月、火、水曜 12:00~19:30、金曜 12:00~20:30、土・日曜・祝日 11:00~17:30 ●定休日/木曜 ●Instagram @tsuitachicoffee
【2F】LIGHTHOUSE ☎080-7896-6170 ●佐賀市唐人2丁目4-2 2F ●利用可能時間/8:30~22:00 ※予約制 ●定休日/なし(年末年始を除く) ●Instagram @me.lighthouse ※駐車場/専用の無料駐車場なし。1Fもしくは2Fの利用者には提携駐車場のサービス券を提供

パシフィック通訳・翻訳事務所

佐賀市愛敬町 12-15-1101

通訳・翻訳 日本語 英語 中国語 韓国語 他

TEL 0952-23-1146 URL pacific.oceanppa.com
FAX 0952-23-5011 E-mail pacific@oceanppa.com

言語に関する事
おまかせください。

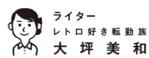
街なかかわらばん

市民ライター募集中!!

街なかかわらばんの市民ライターになると・・・
ボランティア活動(取材費あり)としての市民ライターを通して、取材をきっかけに様々な人との出会いや、街なかの最新情報がゲットできるかもしれません。参加したいときにだけ気軽に参加できるのが特徴です。
●問合せ先/街なかかわらばん編集室(まちづくり機構ユマニティが内) ☎0952-22-7340

06-1 06-2 「昭和レトロな内装」

喫茶アリユメ・佐星醬油



ライター
レトロ好き後輩中
大坪美和

大正ロマンの言葉が久しく、近年は「昭和レトロ」スタイルがブームです。昭和を知っている世代は懐かし、昭和を知らない世代にはどこかノスタルジックな世界観が魅力です。

例えば昭和レトロの一つとして、私は「純喫茶」を思い浮かべます。佐賀玉屋の近くのビル、地下へ続く階段を下りたところにある「アリユメ」さんは、正に純喫茶。建物の外観からレトロさが漂い、エレベーター内の壁紙をはじめ、落ち着いた色合いと独特な曲線が織りなす緻密な模様が見受けられます。そして、店内は柔らかい明かりに包まれ、ワインレッドのベロア調のソファなど、クラシカルな空間が広がっており、ダークブラウンの木製の家具や建具は気持ちをゆったりとさせてくれます。ランチはもちろん、コーヒーやカヌレなどのおしゃれなスイーツも楽しめ、ゆっくり満喫することができるお店です。

そして、次に気になるのは唐人町の「佐星醬油」さん。昭和初期から存在する建物ながら、明るいスポットライトや柔らかなアイボリーカラーの扉などが現代の街並みの雰囲気に溶け込み、入りやすさを醸し出しています。格子窓や木製の看板は、古きものを大切に受け継がれていることが感じられます。木枠の棚には商品が陳列されており、お醤油の種類は一目瞭然。静かな店内で商品をじっくり見ていると、複雑すぎる便利になった今の時代だからこそ、新しいものや機能的なものばかりが重要ではないとつくづく感じます。こうしたお店でお気に入りの一点を手にとることは、昔ながらの丁寧な暮らしや、既存の建物や家具、さらには手作業の魅力の大切さを再確認するきっかけにもなります。

昭和レトロな内装は、落ち着いた色合いの雰囲気が特徴的です。そのクラシカルで重厚感がある空間は、気持ちを温かくゆっくりさせてくれそうです。

[INFORMATION]
喫茶アリユメ ☎0952-26-7215 ●佐賀市中央本町1-10 元ビルB1F ●営業時間/9:00~16:00 ※ランチは11:00~15:00 (OS) ●定休日/日曜、祝日 ●駐車場/なし(サービス券あり)
佐星醬油 ☎0952-23-4624 ●佐賀市唐人1丁目1-16 ●営業時間/9:00~18:00 ●定休日/土・日曜、祝日 ●駐車場/なし(サービス券あり) ※味噌や醤油の小売りも可能。佐賀牛カレーもおすすめ!



喫茶アリユメの店内



佐星醬油入口にはミニギャラリー

わいわい!! コンテナ2 情報

『お部屋を快適に!』



ライター
わいわい!! コンテナ2 スタッフ
みほえり

わいわい!! コンテナ2 の交流コンテナで、定期的で開催されている、「片づけお話し」は、片づけのお悩みやモヤモヤを話しながら、その方に合った方法をアドバイスしていただけます。なかなかお部屋が片づけられないと悩んでいる方は、お話しに参加してみませんか?

片づけお話し (要予約)

なかなか片づけられないのは、あなたに合った方法ではないからかも...。お悩みやモヤモヤを話して、まずは1か所取り組んでみませんか? Kirakuniの片づけお話しは、「家に帰って、決めた場所を片づける」行動に結びつきます。気楽にお越しくださいね!

- 日 時: 11月28日(火) 10:30~11:30
- 参加費: 1,000円
- 定 員: 3名(お子さん連れOK)
- お問い合わせ: 右のLINEのQRコードから「お話し」とメッセージください(ラインオガナイザー@大串)



(わいわい!! コンテナ2 に関するお問い合わせ)
☎090-9586-9445 ●佐賀市呉服元町2番地内 ●開館時間/10:00~18:00 ●休館日/月曜 ●Instagram @waiwaikontena

